

# 折戸公園ワークショップ ニュースレター

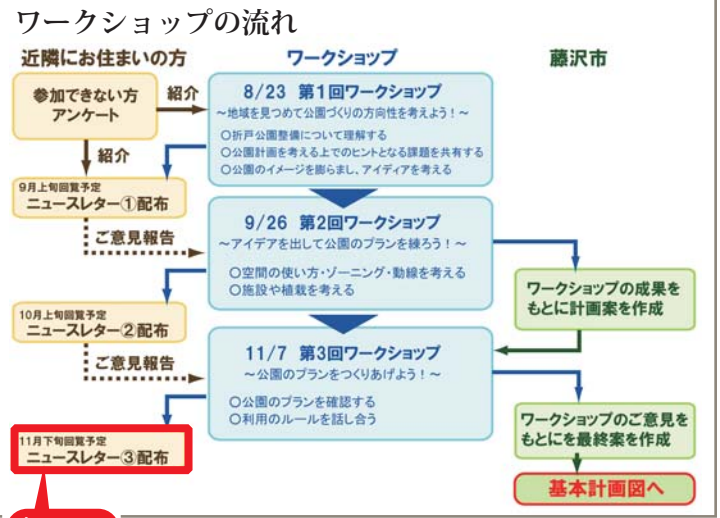
折戸公園ワークショップで検討した成果をご紹介します

発行  
平成二十七年十月  
第二号

## 折戸公園の整備について

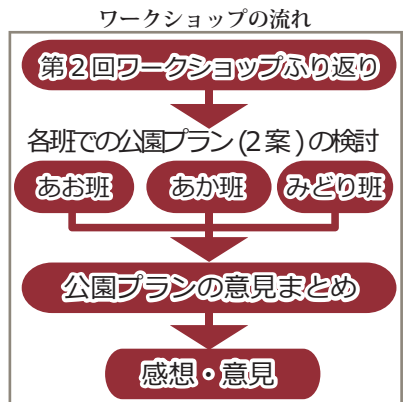
折戸公園は、昭和32年に都市計画決定され、平成26年に、土地所有者をはじめ隣接者のご協力を得て、東京電力の送電鉄塔を除いた現況形に合わせて都市計画決定区域の変更（面積：約2,600㎡）ができたことから、公園整備をすることとなりました。

折戸公園が地域の方々に親しまれる公園になるように、「ワークショップ」を開催してきました。11/7に11名の方にお集まり頂き、第3回ワークショップを行いました。今回は「公園のプランをつくりあげよう！」をテーマに検討を行いました。



## 第3回ワークショップの内容をお伝えします

- 1 はじめに、藤沢市から公園整備に関する前提条件の説明がありました。
- 2 第2回ワークショップの成果を見ながら話し合ったことをふりかえりました。
- 3 公園プラン(2案)を確認した後、3つの班に分かれ、プランの気になる点や利用ルールについて意見交換をしました。(下記参照)
- 4 参加者の皆様に、ワークショップ全3回の感想や意見をお聞きしました。
- 5 最後に、藤沢市から今後の整備スケジュールについて説明がありました。



## 各班の主なご意見

公園プラン(2案)について、主に園路・遊具・休憩施設・みどりについて検討しました。各班のご意見は最終案にできるだけ反映し、とりまとめました!(裏面をご覧ください)

### 園路について

- ・散歩がしやすく、こどもが自由に動ける園路としたい
- ・南側入口からのアプローチ園路は、バギーを持って上げられるように短い階段としたい
- ・斜路付階段としたら良いのではないかと
- ・南側入口からは上るのが大変になるため、途中で休憩スペースを設けると良いのではないかと

### 遊具について

- ・遊具は集約的に配置し、自由に広々と使えるエリアと遊具があるエリアを分けたい
- ・幼児用の遊具エリアは、大人の目が届く公園の真ん中の方へ配置すると良いのではないかと
- ・遊具があるエリアは近隣住宅への騒音を避けるため、住宅から遠い位置としたい
- ・地形を活かした遊び・ここにしかない、行きたいと思えるような遊びがあると良いのではないかと
- ・健康遊具は近隣の公園にはない種類が良いのではないかと

### 休憩施設について

- ・屋根付のパーゴラ(四阿)が欲しい(雨宿り)
- ・ベンチを点在させたい
- ・木陰がある箇所はベンチ、日当たりが良い箇所はパーゴラとしたら良いのでは

### みどりについて

- ・ウメは人が入らないように囲いを設けたい
- ・竹は全て伐採してほしい
- ・季節で楽しめる果樹は残したい
- ・既存のみどりはなるべく残したい
- ・地域の人とつながりが生まれるよう、花壇を設けたい
- ・タケノコ狩り、ウメの収穫などのイベントを行なうことで、地域の盛り上がり・安全性の確保に貢献できるのではないかと

### その他

- ・南側にも駐輪場が欲しい
- ・公園計画地には明治期まで深勝寺があった。公園名称を「折戸深勝寺山公園」とした方が良いのではないかと



各班の話し合いの様子

折戸公園ワークショップ及びニュースレターの内容について、ご意見・ご要望などありましたら下記までご連絡下さい。 藤沢市 都市整備部 公園課 折戸公園ワークショップ係  
TEL: 0466-25-1111(内線4342) FAX: 0466-50-8421 e-mail: kouen@city.fujisawa.kanagawa.jp

# 折戸公園の最終案ができあがりました！

## 最終案鳥瞰図



### 芝生エリア

ゆるやかな傾斜のある芝生のなかで自由に遊んだりベンチでゆっくりできる広場です。

### 遊具エリア

近隣への騒音を避けるため、住宅から遠い位置に配置します。公園の特徴的な遊具として、地形を感じられる山のすべり台を設けます。大きい子までを対象とした複合遊具と幼児用の遊具として砂場と小さい子用のすべり台を設けます。幅広い年齢層の子どもが楽しめる遊具エリアです。

### 憩いエリア

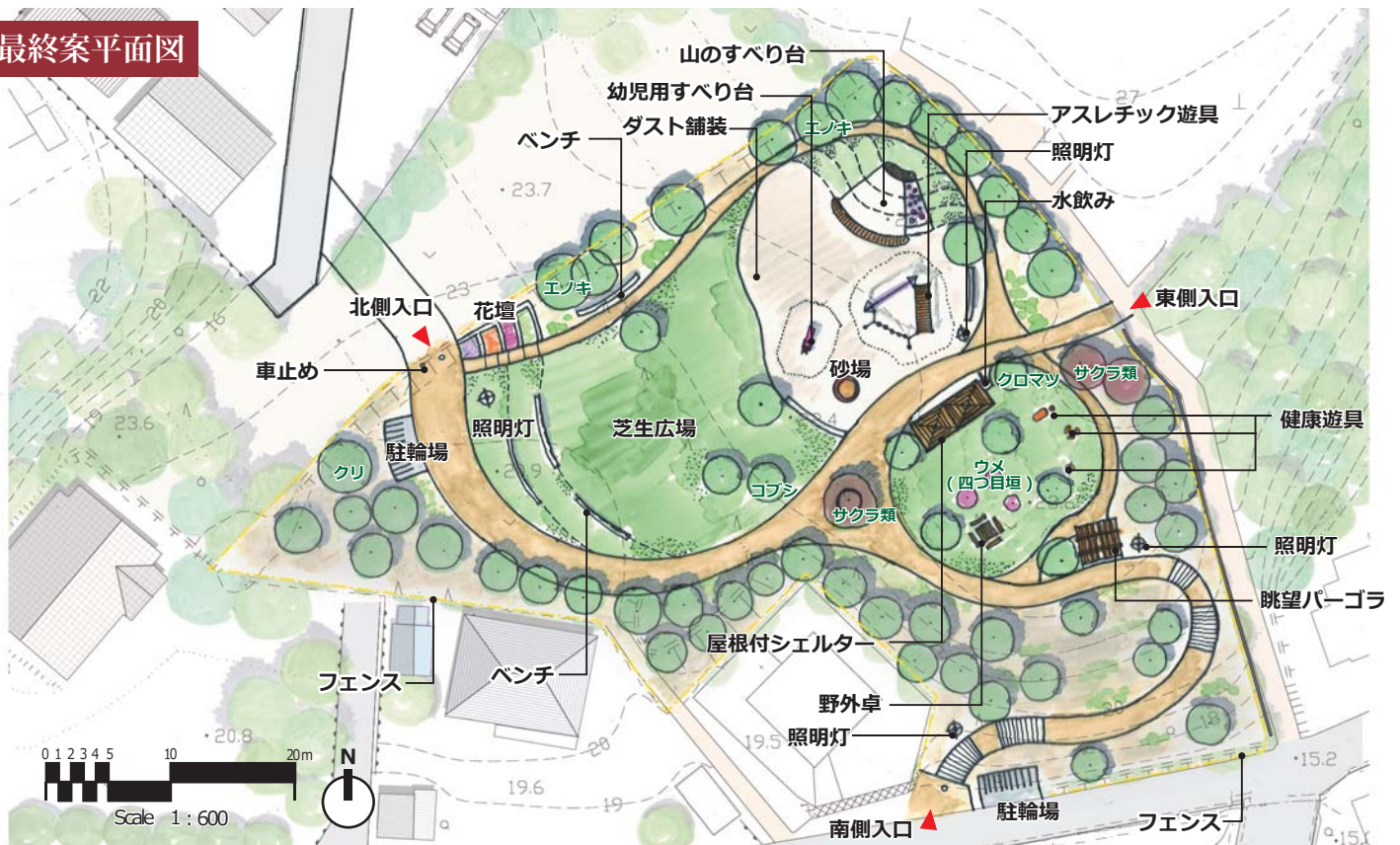
花見や実が楽しめる既存のウメを残し、木立の中で憩えるように野外卓を設けます。また、遊具エリアとも一緒に利用できる屋根付きシェルターを設け、雨宿りもできます。みどりの中で、体力づくりを楽しめる健康遊具を配置します。

### 南側入口からの園路

階段を小分け（約10段ずつ）に設け、スロープをできるだけ長くします。

※最終案は可能な限り工事に反映していく予定です。ただし全てを反映できない可能性もあります。

## 最終案平面図



ご協力頂いたアンケートや全3回のワークショップを通して練り上げた骨格やアイデアを詰め込んだ折戸公園の最終案ができあがりました。今後は最終案をもとに実施設計を行なっています。公園開設までのスケジュールは右のようになっております。

### 公園整備スケジュール

平成27年度：ワークショップ + 基本計画図作成

平成28年度：実施設計

平成29年度：公園整備

平成30年度：公園開設

※スケジュールはあくまで予定であり、変更となる可能性があります。

今年8月から3回開催してきたワークショップは終了となりました。

ワークショップにご参加頂いた皆さん、公園に関するアンケートにお答え頂いた皆さん、ご協力ありがとうございました。